

●瀬戸内海国立公園●

筆影山



タコ博士、私のお兄ちゃんを紹介します。



はじめまして、アヤメの兄のフデカゲです。中学二年生です。ぼくにもいろいろ教えてください。



三原のことならなんでも聞いておくれ。今日は、天気がいいから筆影山に登ってみよう。さて、筆影山について知っているのう？



標高311mで、山全体が瀬戸内海国立公園になっっているんですね。



よく知っているのう。では、どうして筆影山という名前なのか知っているか



ね？昔は、山のふもとまで海が広がり、海面に映る姿が筆を横たえたように見えることから名付けられたんじゃないよ。

そういう由来があったんですね。やっと頂上だわ。



▲穏やかな海と島々が美しい筆影山からの眺め



遠くの島まで見渡せてきれいな景色のう。ところで、新藤兼人さんを知っていますか？



るかのう？

映画監督ですよ。聞いたことがあります。



新藤監督は、三原で「らくがき黒板」と「裸の島」という映画を作ったんじゃないよ。

らくがき黒板には、筆影山に登るシーンもあるんじゃないよ。裸の島は、佐木島の東にある宿禰島が舞台なんじゃ。



▲筆影山山頂で行われた映画「らくがき黒板」の撮影



そうなんです。山頂からは、宿禰島もよく見えますね。



フデカゲくん、君の名前と同じ「ふでかゲ」という漫画を読んだことがあるのう。三原市ふるさと大使の川原正敏さんが書いたサッカー漫画で、筆影山も出てくるんじゃないよ。中央図書館で読むことができるんじゃないよ。



知りませんでした。今度読んでみます。



新藤監督も川原さんも、三原のきれいな風景を気に入ったのね。